

各教科・各学年の評価の観点と趣旨及び評価方法

教科名(美術)

	美術への関心、意欲、態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
第一学年	創作の喜びを味わい表現、鑑賞の能力を身につけるために主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想し、形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて形や色彩などの表し方を身につけ、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考えたりし、創意工夫して表している。	感性や想像力を働かせて、造形的な良さや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性や良さに気付いたりしている。
第二学年	創作の喜びを味わい表現、鑑賞の能力を身につけ、高めるために主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、対象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に独創的で豊かな発想し、形や色彩などの効果を生かし、心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作の順序などを総合的に考えたりするなどし、創意工夫して表している。	感性や想像力を働かせて、造形的な良さや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わったり、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めたりしている。
第三学年	創作の喜びを味わい表現、鑑賞の能力を身につけ、高めるために主体的に学習に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、対象を深く見つめ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に独創的で豊かな発想し、形や色彩などの効果を生かし、心豊かで創造的な表現の構想を練っている。	感性や造形感覚などを働かせて、材料や用具の特性を生かし、表現意図に合う新たな表現方法を工夫したり、制作の順序などを総合的に考えたりするなどし、創意工夫して表している。	感性や想像力を働かせて、造形的な良さや美しさ、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などを感じ取り味わったり、生活を美しく豊かにする美術の働きや美術文化などについての理解や見方を深めたりしている。
評価方法	制作態度 ・自他の作品を大切に作る。 ・忘れ物をしない。 ・制作に集中できる。 ・作品を時間内に完成させる。 提出物 ・作品 ・レポート、プリント等 定期テスト	発想・構想の技能 ・テーマに沿って想像力を働かせる。 ・素材の特性を構成に生かす。 ・計画性を持って制作する。 提出物 ・作品 ・定期テスト	道具・用具の扱い ・道具、用具を大切にかつ安全に使用する。 ・必要な準備ができています。 表現・技能 ・色彩、造形の基礎的な技能 ・色彩・造形の独創的な技能 提出物 ・作品 ・定期テスト	学習態度 ・文化的な遺産を尊重する姿勢。 ・視聴覚教材を鑑賞して ・作品の合評会で交流と共有 提出物 ・作品 ・レポート 定期テスト

1年生でつけておきたい力(目標)

- 1 楽しく制作に取り組み、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。
- 2 感性や想像力を高め、豊かな発想や構想の能力、基礎的スキルを身につけ、創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
- 3 自然や美術作品などについての基礎的な理解や味方を広げ、よさや美しさなどを感じ取る鑑賞の能力を育てる。

2年生でつけておきたい力(目標)

- 1 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- 2 対象を深く見つめる力、感性や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現する能力を伸ばす。
- 3 自然、美術作品や文化遺産などについての理解や味方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。

3年生でつけておきたい力(目標)

- 1 主体的に美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を高める。
- 2 対象を深く見つめる力、感性や想像力を一層高め、独創的・総合的な見方や考え方を培い、豊かに発想し構想する能力や自分の表現方法を創意工夫し創造的に表現する能力を伸ばす。
- 3 自然、美術作品や文化遺産などについての理解や味方を深め、心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心をもち、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を高める。